

2018 年度東海地区協議会研究会運営委員会 第 4 回議事録

日 時 : 2018 年 10 月 12 日 (金) 14 時 00 分～16 時 00 分
場 所 : 愛知大学名古屋校舎 (講義棟 11 階 L1101 教室)
出席者 : 佐藤・石川 (日本福祉大学)、山本 (同朋大学・名古屋造形大学)、澤木 (名古屋女子大学)、古田 (愛知大学)、梶岡 (愛知工業大学)、田中 (金城学院大学)、山際 (皇學館大学)、近藤 (中部大学)、中田 (名古屋学院大学)、菅野 (南山大学)、大橋 (人間環境大学)、杉山 (藤田医科大学) 敬称略
欠席者 : 前田 (同朋大学・名古屋造形大学)、石川 (東海学園大学)

議長は研究会運営委員長校日本福祉大学の佐藤委員長が担当した。

1. 2018 年度研究会について

2018 年度研究会について、主幹事校である南山大学の菅野委員より別綴り資料に基づき提案があり、(担当者会議での協議結果も踏まえ) 以下の変更点等を確認し、決定した。

- 1) 研究会会場は、愛知大学名古屋校舎講義棟 11 階 L1101 教室から、大規模教室である同フロアの L1104 教室に変更し、参加者へその旨連絡する。併せて運営委員の控室は L1104 教室から L1101 教室へ変更する。(出席した運営委員全員で会場下見を行った。)
- 2) グループディスカッションの方法については、各グループからの発表形式とするか、各グループからの質問を「質問票」に書き出してもらおう方法とするかなど、主幹事校より講師の先生と相談することとする。
(後日、講師との相談及び運営委員によるメール審議を踏まえ、グループディスカッションについては、後半の時間帯で予定していた各グループからの発表形式を改め、各グループより講師への質問を「質問票」に書き出してもらい、それを担当運営委員が回収・調整のうえ、講師に回答いただく方法とすることについて決定した。)
- 3) 事前アンケート結果にかかわらず、参加者の方々が大きく分けて次の 3 種類の課題を持っていることを踏まえ、それら課題への対処法やヒントなどを参加者が持って帰れるよう講演だけでなく講師と相談・確認する。ただし③についてはそれだけで 1 つのテーマになりうるものと考えられるため、講師と相談のうえ可能な範囲で検討いただく。
①規則 (ルール) を破る利用者への対応、②クレーマーやストーカーなどの利用者への対応、③発達障害のある方への対応
- 4) 事前アンケート結果の資料について、「Q3.担当係名 (主に担当している業務)」、「Q6.私が (自館で) 困った利用者対応」で回答された内容をそのまま当日の配布資料とすることを参加者と確認していなかったため、主幹事校より参加者に配布資料としてよいかメールで確認をとる。掲載を希望しない参加者がいた場合は、資料に掲載しないこととする。
- 5) 会場での事前準備の都合上、講師に 12 時 10 分頃に会場に来ていただけるか確認する。
(後日、主幹事校と講師との確認により、昼食を愛知大学名古屋校舎でとっていただくこととなり、会場へ 30 分ほど早めに来ていただくこととなった。)
- 6) 参加者事後アンケートについては、「7. 研究会全体の運営 (案内方法、受付方法、司会進行、運営委員の対応など) はいかがでしたか。」の質問項目を削除する代わりに、最後に自由記述欄を設ける。
- 7) 上記に伴う関連資料の修正を行うとともに、作業分担等の変更・修正や、その他資料訂正箇所
の修正を行い、改めて主幹事校より修正資料を運営委員にメール送付することとする。

2. 2018年度図書館実務担当者研修会について

石川（宗）委員より、資料 p1～5 に基づき、2018年度図書館実務担当者研修会について、以下について提案があり、決定した。また、アンケート集計結果にかかわり、派遣や委託職員が今回比較的多かったこと、開催日数への意見で1日が望ましいまたは1日半が望ましいが約3割で意外に多かったこと、事前課題については負担軽減を望む声が多かったとの報告があり、了承された。

- 1) 『館灯』原稿掲載内容にかかわり、2日目の全体会におけるグループ成果発表内容として、①グループテーマ、②発表者、③内容（300文字程度）を各グループリーダーより11月上旬までに、原稿担当の主幹事校南山大学担当委員に（すでに依頼済の各講師1人200字程度の全体講評の原稿、各グループ活動概要と併せて）提出いただく。
- 2) （コンテンツ係による）参加者アンケート集計結果に基づき、資料のとおり『館灯』へ掲載する。

3. 東海地区協議会ウェブサイトについて

田中委員より、資料 p6 に基づき、コンテンツ係業務報告があり、了承された。

4. 『館灯』について

山本委員により、資料 p7 に基づき、『館灯』57号の内容・スケジュール等について、以下を含め提案・報告があり、決定した。

- 1) 東海地区協議会創立60周年記念事業である「電子リソース研究会」、「学生協働フェスタ in 東海 2018」について、担当校である理事校の愛知大学より原稿掲載依頼があり、掲載する。
- 2) 『館灯』第57号への掲載論文・記事の募集を行ったが、応募がなかった。

5. その他

杉山委員より、2018年10月10日「藤田保健衛生大学」から「藤田医科大学」への名称変更に伴い、図書館名称も「藤田医科大学図書館」に変更になったとの報告があり、了承された。

以上

記録者：日本福祉大学 石川